

# おもしろい本 みつけたよ

「メント・モーリ」  
おのりえん 作 理論社より  
平出 衛 絵

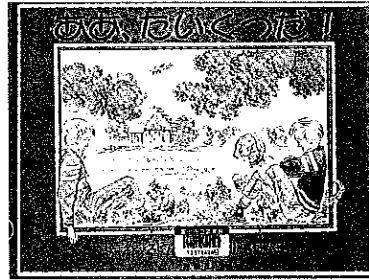
発行/富山市教育委員会  
富山市PTA連絡協議会

編集/良書をすすめる会

## 低学年におすすめ



**おはなし聞へのつたのいいね!**  
『おはなしこねずみロミオアルド』  
アンヌ・シヨナス 作  
なかいたまこ 訳  
物語の楽しさを知った図書室のこねずみロミオアルドは、大きなねこのチペールに、毎日新しいおはなしをするために…。おはなしを読んでもらうのが好きになる本。  
(フレイベル館 本体1,300円)



ピーター・スピーアー 作  
松川 真弓 訳  
(評論社 本体1,200円)

**子どもって、あそびの天才**  
『ああ、たいくつだー!』  
たいくつでしかたがない時、君ならどうする?ものおきでプロペラを見つけた兄弟が何かひらめいた。一体何がはじまるのか。ドキドキしながらページをめくろう。



**朝ごはんはアイスクリーム!**  
『ゆきだるまのマーブル』  
二宮 由起子 作  
渡辺 洋一 絵  
「はやく小さくなりたいなあ。」  
ゆきだるまの世界では、おとなになるほど体が小さくなる。森の動物たちとマーブルのふしぎな世界へようこそ。  
(ポプラ社 本体900円)



**みんなにクリスマスプレゼント**  
『おおきいツリー・ちいさいツリー』  
ロバート・バリー 作  
光吉 夏弥 訳  
もうすぐクリスマス。ウィロビーさんのおやしきにも、トラックでツリーがとどいた。そのツリーが大きすぎたことからはじまる、とてもかわいいお話。  
(大日本図書 本体1,300円)



**おひさまのたまご**  
エルサ・ベスコフ 作  
石井 登志子 訳  
(徳間書店 本体1,400円)

**ようせいと森のなかまのおはなし**  
『おひさまのたまご』  
ようせいが、森でまるくてだいだい色のおひさまのたまごを見つけた。森のなかまをよんで、そこからはじまるできごとは……。



**ちよびりすっぽい幸せの話**  
『おのほほにすっぽいおほほ』  
ルーマー・ゴッテン 作  
なかがわ ちひろ 訳  
みすぼらしい家にすんでいるおほおさん。小さな魚をたすけたことで、ねがいをかなえてもらうことになる。おほおさんののぞみは、はてしなく、そしてついに……。  
(徳間書店 本体1,200円)

中学年におすすめ

外はふきあれる雪、雪、雪  
『ぶぶきのあと』

小泉るみ子作・絵

みんなは雪がすきかな。雪遊びは楽しいね。でもひとりで雪が屋根までつもったらどうなるだろう。そんな雪国でくらす女の子のお話。

(ポプラ社 本体1,300円)



かばん屋の一郎さんが聞いた  
ふしぎな声の主は？

『ゆめみるトランク』

安房 直子作

北の国の小さなかばん屋さん、あまりに売れなくて、さあどうしよう。ところが、店先にかざられていたトランクにはステキな秘密があつたのだ。

(講談社 本体1,300円)



だますことは悪いこと  
でも…

『千年ぎつねの香夏』レクシオン』

斎藤 洋作

そんなよそごらのキツネでは、人は化かせない。でも千年ギツネともなると、まめけな子分を従えてたいした化けっぶり。これなら化かされてみたくなるかも。

(佼成出版社 本体1,300円)



転校生の前にあらわれたのは誰

『びりっかすの神さま』

岡田 淳作

あなたはクラスで一番になったことがある？ びりになるのは、一番になるほどむずかしいことではないよ。でも、クラス全員がびりになるなんて!?

(偕成社 本体1,000円)



所かわればむかしはなしも  
かわる

『世界のむかしはなし』

瀬田 貞二作

いろんな国にいろんな話。びりくりするようなこと、そんなバカなと思うこと、ふしぎなおもしろさたつぶりの物語が集められている。

(のら書店 本体2,000円)



高学年におすすめ

「たいしたブタ」のひみつ

『シャーロットのおくりもの』

E・B・ホワイト作

「あなたを殺させやしない。」クモのシャーロットはハムにされようとしているブタのウィルバーに約束する。シャーロットがおこした「奇跡」とは？

(あすなろ書房 本体1,500円)



タイムトンネルって信じますか？

『かくれ山の冒険』

高安 陽子作

毎日遊んでいる公園の隣にある林は、いつもと違う世界への入口だった。尚がねずみの同志とモに出かけた冒険の世界で待っていたものは…。

(PHP研究所 本体1,300円)



どうして兄弟ってケンカばかりしちゃうんだらう!?

『子どもべやのおばけ』

カリー・セーフェルト作

倉澤 幹彦・本田 雅也 訳  
古いお城に引っ越した三姉弟はおばけのフロリアンと友だちになる。呪いをかけられたフロリアンを助けようと、三人は一致団結。果たしてうまくできるかな。

(徳間書店 本体1,500円)



友だちって言はせないよ!

『ぎりぎりトライアングル』

花形みつる作

ひとりぼっちのあたしになぜかちよっかいを出してくる伝説の巨女とポンパー。ふたりにふり回されながらも、あたしの気持ちは少しずつ変わってきて…。

(講談社 本体1,500円)



日本の誕生 神様たちが大活躍

『日本の神話』

換合みよ子作

泣いたり笑ったり怒ったり、大らかで感情豊かな神々が織りなす物語。ヤマタノオロチや因幡の白ウサギなど、古代から語り継がれてきたわが国の神話。

(のら書店 本体1,500円)



精霊界と人間界が重なり合う地で

『虚空の旅人』

上橋 菜穂子 作

海のと、サンガル王国での王権授与式に新三ツ皇国の皇子チャグムは招待される。呪詛と陰謀の中に身を置くことなど全く知らずに「守り人」シリーズ番外編。

(偕成社 本体1,500円)



ウォーターボーイズ飛込み版!!

『DIVE!!4 コンクリート・ドラゴン』

森 絵都 作

日本ではまだマイナースポーツの水泳競技「飛込み」。学園生活を送りながらダイビングスクールに通い、オリンピックをめざしはじめる少年ダイバーたちの物語。

『ダイブ!!』シリーズ完結編。(講談社 本体1,400円)



ゆったりとした流れの中で

『川の上で』

ヘルマン・シュルツ 作

渡辺 広佐 訳

一九三〇年代のアフリカ。ドイツ人宣教師と熱病の愛娘が川の上を小舟で過ごした5日間を描く。岸辺の村人とのふれあいを通してとり戻したものは……。

(徳間書店 本体1,200円)



この人は本当に姉さんなの?

『ティディベアの夜に』

ヴィヴィアン・アルコック 作

久米 穰 訳

赤ちゃんの時に連れ去られた姉が戻ってきた。想像していた娘とはあまりに違う姿にとまどう大人たち。血のつながりとは何なのだろう。家族の絆を考える。

(金の星社 本体1,400円)



ひとりじゃない、絶対に

『透きとおった糸をのばして』

草野 たき 作

中学二年生の冬。ある出来事で親友と気まずくなった香緒。一緒に暮らす大学生のいとこと、そこへころがりこんで来た友だちのかかわりのなかで、自分を見つめ直す。

(講談社 本体1,400円)



友情のかけ橋はトイレ

『トイレまちがえちゃった!』

ルイス・サッカー 作

唐沢 則幸 訳

クラスのはみ出し者ブラッドリ―はカウンセラーのカーラと出会う。おもちゃの動物を心のよりどころにしていた彼が、どんどん変わっていく姿に思わずじんとくる。

(講談社 本体1,600円)



ぼくだって認められたいんだ!

『パラダイスに向かって』

バーバラ・オコーナー 作

伊藤 菜穂子 訳

野球をさせたい父の期待を裏切るように、音楽をやりたいと言いつつ出せないマーティン。父から逃げ出すのではなく、胸をはって生きようとする成長の姿を描く。

(偕成社 本体1,300円)



死の瞳を持つ鬼の王子の秘密

『メメント・モリ』

おの りえん 作

「自分はさえない子だ。」そう思う。ほほ。は風の鬼とともに鬼の国へ行く。時が流れず、同じ一日を繰り返す鬼の国の謎を解き、ほほ。は時をとり戻せるのか。

(理論社 本体1,800円)



良書をすすめる会では…

富山市PTA連絡協議会「良書をすすめる会」は、現在35人の委員たちが、平成9年より子どもたちに手渡したい本を楽しみながら読み合って学習しています。

子どもの心と言葉を耕し、想像力を育む、そんな本を近刊書の中から学年ごとに選び、紹介しています。このリーフレットを家庭や学校でご活用下されれば幸いです。ここに紹介した本は富山市立図書館中央館・分館、富山県立図書館で借りることができます。



うーん、なるほど。目からウロコの国旗の話

『絵とき世界の国旗』

板倉 聖宣作

運動会の万国旗、いくつの国を知ってる？国旗の色や形には、それぞれの意味があるんだよ。この本を読んだら国旗を見る目が変わってしまうかも。

(仮説社 本体2,000円)



見ているだけで、ワクワクするよ

『ほくのコレクション』

—自然のなかの宝さがし—

盛口 満 文・絵

ほくたちにとつて、身近かな自然の中にあるものすべてが宝もの。いっぱい集めてならべれば、ほら、きみもりっぱな自然のコレクター。

(福音館書店 本体1,700円)



たくましい脳をつくり、じょうずに使う

『自分の脳を自分で育てる』

川島 隆太作

脳を作るには、何をすればいいか知ってる？たくさん使うことが大切なんだって。本を声に出して読むのが一番よくて、残念、ゲームはだめだって。

(くもん出版 本体1,200円)



バレオーバレオークジラが来たぞ

『クジラがとれた日』

小島 廣太郎 写真

えがきともこ 文

南の島の小さな村が、ずっとまっていたのはクジラ。神さまのくれたクジラがとれた日、村のみなが一番幸せになれるおまつりの日。

(ポプラ社 本体1,300円)



昼とぶのがチョウ、夜とぶのがガ：ほんとう？

『チョウとガのふしぎな世界』

矢島 稔作

冬でもい로운んな色のチョウがとぶ昆虫園。そんな夢の世界を作った作者が、チョウとガのちがいを比べながら、ふしぎな世界を案内する。

(偕成社 本体1,600円)



もっと知ろうよシェイクスピア

『シェイクスピアとグローブ座』

アリキ 文 絵

小田島 雄志 訳

作品は有名なのにシェイクスピア本人については謎だらけ。歴史と彼が過ごしたといわれる遺跡から、夢をかなえた男の生き方を推理してみよう。

(すえもりブックス 本体2,200円)



え!! 貝が森を食べている

『漁師さんの森づくり』

畠山 重篤作

カナヨ・スギヤマ 絵  
森が裸になると、海が死ぬ?豊かな海を作る力ギは、意外なところにあった。そこで、漁師さんが山に木を植えはじめた。

(講談社 本体1,200円)



勇気あるあきらめの記録

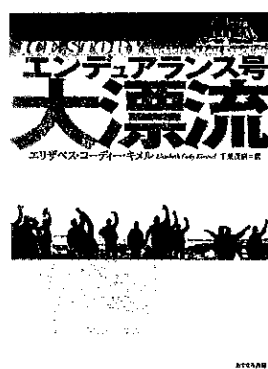
『エンデュアランス号大漂流』

エリザベス・コーデー・キメル作

千葉 茂樹 訳

エンデュアランス号の二十七人の仲間が、南極大陸横断中に遭難する。死者が出て冒険を続けるか引き返して仲間全員の命を守るか隊長が選んだのは……。

(あすなる書房 本体1,400円)



良書をすすめる会委員

委員長	田中 美弥 (五番町小)	委員	石倉 美子 (三成中)	委員	鶴田 直子 (安野屋小)	委員	松田 尚子 (桜谷小)
副委員長	堀 幸子 (東部中)	"	今村 小絵 (桜谷小)	"	中村 純子 (大泉中)	"	松村 裕子 (愛宕小)
"	堀地はるみ (附属中)	"	江藤 裕子 (山崎部小)	"	長森 知子 (熊野小)	"	山崎 玲子 (桜谷小)
会計	竹森 圭子 (附属中)	"	柿澤 啓代 (山室小)	"	布村登実子 (奥田北小)	"	山道 淳子 (蟻川小)
書記	竹内 勤子 (新庄小)	"	川田 瞳子 (附属小)	"	浜多 智子 (附属小)	"	吉本 雅子 (安野屋小)
委員	浅沼 智子 (西田地方小)	"	坂井 祐子 (清水町OG)	"	藤野 恵子 (南部中)	"	
"	荒川 邦夫 (柳町小)	"	大門加奈子 (奥田中)	"	藤村美穂子 (蟻川小)	顧問	野崎 保 (市P連会長)
"	石井 知子 (奥田中)	"	高野 知代 (芝園中)	"	舟本こずえ (附属小)	"	高田 重信 (大泉中)
"	石川千佳子 (貝羽中OG)	"	宝田 智子 (附属小)	"	松島 薫 (新庄小)	担当副会長	土岐 幸次 (奥田北小)